

回覧

令和4年7月26日

岡津第三町内会会員の皆様へ

夏イベントの開催中止について

岡津第三町内会 会長 北島良三

コロナ禍により2年間に亘り町内の各種イベントが中止となり、町内のコミュニケーションの劣化が心配される中、そうした状況を少しでもリカバーするために、町内の子供達を対象にした「夏のミニ縁日」の企画を進めてきました。内容は、簡単な飲食やゲームなどの模擬店を中心にしたもので、夏祭りのような大掛かりなイベントではありませんが、それでも役員、班長の皆さんと協力して実施する方向でした。

しかしながら、7月5日以降、オミクロン株BA.5の拡散と共に新型コロナの感染が急激に拡大、第7波到来と云う状況になりました。一方、政府・行政は、現時点での重症化率や死亡率の低さ、また社会経済活動との両立などを理由に、緊急事態宣言や蔓延防止のような厳しい行動規制は実施しない方針のようです。もちろん、今の状態が継続すれば、対応に変化が出る事は十分に予想されます。

また、政府行政の対応はともかく、新型コロナ感染症罹患者に対する管理体制はこれまでのままで、一旦、家庭内に感染者が出ると、罹患者本人だけでなく、濃厚接触者に指定される同居家族全員に強い制約が加えられ、日常生活において大きな負担となる事には変わりありません。今回、濃厚接触者の隔離期間が短縮されましたが、それでも現在の管理体制が続く限り、感染者とその家族の日常生活における負担は今後も続くものと思われま

こうした状況を踏まえると、急激な感染拡大の中で、感染のリスクを冒してまで、「夏のイベント」を実行することに、多くの会員から理解を得る事が難しくなっていくように思われます。つまり、今の状況を考えるならば、当然の事ながら、イベントの中止、または内容の変更等の判断をせざるを得ない、と云う結論になり、23日の臨時役員会で、役員の皆さんとの討議の結果、正式に夏のイベントの中止を決定しました。

既に、会員向けのチラシのゲラも完成し、子供向けのゲームや綿菓子などの機材の手配も終わっています。(※費用面での出費は発生していません) また、当日や事前準備の応援依頼に対する回答も一部頂いております。そうした中での中止判断は誠に辛いところですが、以上ご説明しましたように、直近のコロナの状況を考えると止もう得ない選択と考えております。何卒、ご理解頂きたく、宜しく願い申し上げます。

以上